



遠足に行ってきました



5月9日(木)と14日(火)、遠足に行ってきました。両日とも天候にめぐまれ、施設等の見学や体験学習、フィールドワークを楽しみました。子どもたちは、遠足等の行事を通じて、「仲間と協力すること」「公共のルール・マナーを守ること」なども学ぶことができたと思います。

保護者の皆様におかれましては、お弁当をはじめとして、遠足に向けたご準備をいただき、本当にありがとうございました。

5年生は、6月14日(金)～15日(土)に曽爾宿泊学習を予定しています。体調を整えて元気に参加してほしいと思います。



1年生 ビッグバン



2年生 うだアニマルパーク



3年生 自然史博物館



4年生 大滝ダム



6年生 明日香方面

1年生を迎える会

5月29日(水)の午後から「1年生を迎える会」がありました。新しく入ってきた1年生をあたたかく迎え入れ、ともに楽しく過ごせるようになることを目指した活動です。子どもたちは、縦割り班と呼ばれる小グループに分かれて、スタンプラリーをするという内容で、各班ともに、高学年のリーダーが1年生を優しく案内してくれました。迎える会の進行は、計画委員会の児童が担当し、全校を盛り上げるために、一生懸命がんばってくれました。



～児童のみなさんへのお話～

学校や家など、建物には部屋があり、それぞれの部屋には扉・ドアがありますね。ドアノブや鍵があれば、出たり入ったりすることができます。

ところで、みなさんは、人間にも部屋があることを知っていますか？ それは、わたしたちの心の中であって、扉もついています。ですが人間の心の扉は、建物の扉のようにドアノブも鍵もありませんから、簡単に開けることは難しいのです。いったん心の扉が閉じてしまうと、なかなか開けることが難しくなります。わたしたち人間は、嫌なことがあったり、自分の願いが叶わなかったとき、少しくらいなら跳ね返す力も持っていますが、ときには、心の扉が閉じてしまうことが誰にでもあります。

では、どうすれば人間の心の扉は開くのでしょうか。実は、心の扉は「内側から開く」ようになっています。それは、イソップ物語の「北風と太陽」にちょっと似ています。心の扉を開くには、「お日さまの暖かさ」が大切です。「お日さまの暖かさ」を浴びた心の扉は、ちょうどつぼみが開いて花を咲かせるように、内側から開きます。「お日さまの暖かさ」とは、「思いやり」や「やさしい言葉」だと思います。まみっ子のみなさんには、お日さまのような温かさのシャワーを注ぐことのできる人になってほしいと思います。

